

第10期新任委員研修会について

1 目的

区自治協議会の概要について理解を深め、これから求められる役割や活動の方向性を考えていただくことを目的に開催するもの

2 開催時期

令和7年4月中旬

3 研修内容

- 令和5年度全体委員研修会「区自治協の振り返りとこれから～住民自治の進化と未来～」をベースに資料を作成する
- 従前までの理念中心の内容に加えて、自治協の設置背景やあり方検討に基づいた制度改正、各期における成果と課題を追加する
- 委員として求められる役割、活動の方向性を未来志向で考えていただく機会とする

4 実施方法における検討事項

(1) 開催方法

<第8期までの経緯>

- 第8期までは区の必要性に応じて、市民協働課が初回の自治協で概要説明をしていた
- 新任委員研修とは別に、区独自のオリエンテーションを実施している区もある
- 令和4年度（第8期）に実施した委員アンケートや会長会議において、自治協の位置付けや役割を条例の主旨からもっと深く理解すべきとご意見をいただいた

<第9期の改善点>

- 自治基本条例に基づく住民自治の理念から自治協の概要を整理して内容を拡充
- 自治協の概要説明とは別に、新総合計画の始動にあわせて、市の施策や予算の方向性に関する内容を加えた2部構成の研修で実施
- 条例の制定背景など制度所管課から具体的な説明が必要となるため、全区集合開催に変更

<委員からのご意見>

- 区で実施しているオリエンテーションと同日開催にしてほしい
- 区の実情に関する説明もしてほしい

(2) 参加対象

<第9期までの経緯>

- 新任委員を対象としているが、再任委員も希望する場合は参加可能としていた

<委員からのご意見>

- 毎期同様の研修を行っても再任委員にとって効果はない
- それなりの有識者が再任しているため事前研修は不要

5 開催案

(1) 実施方法

案	案1 各区開催（事務局案）	案2 全区集合開催（代替案）
開催形式	<ul style="list-style-type: none"> ・区毎の会場で開催 ・講義は動画研修（市民協働課作成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの会場で開催 ・講義は市民協働課による説明
内容概略	<ul style="list-style-type: none"> ・講義＋区オリエンテーション ※各区の必要に応じて、事例発表をオリエンテーションに含める 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義＋事例発表＋区オリエンテーション ※事例発表は、第9期における各区の取組や第10期への課題など区の実情に応じた内容を発表していただくもの
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・会場までの移動の負担が少ない ・質疑の時間を確保しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・全区の委員が一堂に集合して開催できる ・他区の実例も学ぶことができる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・他区の実情を知ることができない ※第9期振り返り資料等で対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場までの移動の負担が大きい ・質疑の時間が制限される ・長時間の座学になる
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表を実施する場合、発表者は第9期会長にお願いする ・市の施策の方向性や新年度予算のあらましなどの内容は含めない 	

(2) 参加対象

案	案1 新任委員に限定（事務局案）	案2 新任委員に限定しない（代替案）
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答で発言しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・再任委員も基本事項を復習できる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・再任委員が基本事項を復習できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に受講した研修内容と重複する ・新任委員が発言しにくい